

## MedtecLIVE の会場レポート



見本市 MedtecLIVE	展示ホール	出展者数	来場者数
医療用機器・部品、医療材料、医療用システム	ホール 1	2024 年 376 社 2023 年 399 社 2022 年 431 社	2024 年 3,704 人 2023 年 3,842 人 2022 年 3,111 人

医療機器・材料関連の国際見本市 MedtecLIVE が、6 月 18 日（火）～20 日（木）にドイツのシュトゥットガルトで開催されました。MedtecLIVE はニュルンベルクとシュトゥットガルトで隔年に開催されていますが、偶数年の今年はシュトゥットガルト開催となりました。ドイツで開催される医療機器展としては、毎年 11 月にデュッセルドルフで開催される世界最大の見本市 MEDICA が有名ですが、MedtecLIVE は医療用機器のバリューチェーン全体に焦点を当てた見本市のため、製造メーカーに加え、部品メーカーが多数出展するのが特徴です。また、開催地のシュトゥットガルトは、医療産業が集積するテウットリンゲン（Tuttlingen）から距離的に近いため、小規模見本市ながら質の高い商談ができることで知られています。

今回の見本市はサッカーの欧州選手権と日程がぶつかり、ホテルの予約が大変取りにくかったこともあり、来場者は前回ニュルンベルク開催時よりも若干少なくなりました。出展者や来場者の内訳は、従来通りヨーロッパの医療・診断機器メーカーや部品メーカーが多数を占めていますが、金属加工業界や電気・電子業界などの異業種企業の参加が目立つようになってきました。また、今回の見本市で特に注目を集めたのは、体外診断用医療機器でした。世界の体外診断用医療機器の 2022 年の市場規模は 1,077 億ドルですが、2030 年には 1,656 億ドルに達すると予想されているため、今後、同機器関連の出展者が増えてくるものと思われる。

日本からの出展は、さいたま市産業創造財団の共同ブースに出展した金子製作所（医療用精密加工のメーカー）とエイチ・アイ・ティ（健診システムメーカー）、華光（金属加工のメーカー）の 3 社となりました。さいたま市は MedtecLIVE スタート時から出展を続けていますが、同時にバイエルン州の産業クラスターとの技術交流を図るなど、市内企業の海外進出

の支援を積極的に推進しています。共同ブースに出展した部品メーカーの中には、高度な加工技術が来場者の目に留まり、ヨーロッパ企業とのパートナーシップ契約にいたった企業もあるとのこと。医療機器のサプライチェーンのどの段階に参入するののかによってアプローチの仕方が異なりますが、部材や部品をヨーロッパに供給することを検討している場合には、MedteclIVE への出展を念頭に、見本市を視察するのも一手です。



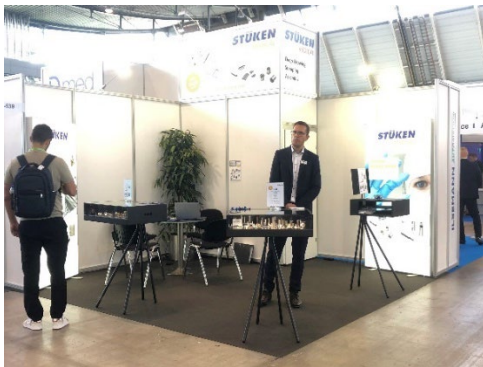
## 出展者フォーラム

毎回多くの来場者が参加する出展者フォーラムですが、今回はオートメーション、デジタル化、循環経済といったトレンドのトピックの他、欧州医療機器規制（MDR）や医療現場における AI や 3D プリンターの活用がテーマとして取り上げられました。フォーラムはテーマ毎に 4~5 社の出展者が自身の製品やサービスを紹介する仕組みになっていますが、持ち時間が 10~15 分に制限されているため、多くの出展者の情報を素早く得ることができます。とりわけ、AI や 3D プリンターの活用事例や課題解決に向けた取り組みの講演の際には、立ち見となる程の盛況ぶりでした。



## ガイドツアー

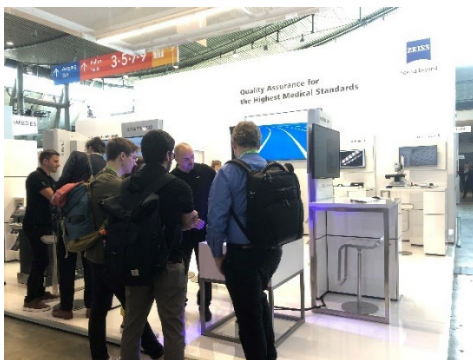
会期中、リサイクルリングやオートメーション、開発・製造、デジタル化の 4 つのテーマの無料ガイドツアーが開催されました。何れのツアーも 5~6 つの出展者を訪問し（所要時間 1 時間 30 分弱）、新製品の説明や導入事例の説明を受けることができるため、どのツアーも事前予約でほぼ満席となりました。



リサイクルリングのガイドツアー：  
深絞り加工による材料の節約に努める  
STÜCKEN MEDICAL 社



リサイクルリングのガイドツアー：  
バイオプラスチックの利用を推進する BIOVOX  
社



オートメーション化のガイドツアー：  
顧客の CMM（三次元座標測定器）に適したオ  
ートメーションソリューションを提案する  
Carl Zeiss Industrielle Messtechnik 社



オートメーション化のガイドツアー：  
レーザーマーキングプロセスのための幅広い  
自動化ソリューションを提供する ALLTEC  
Angewandte Laserlicht Technologie 社。



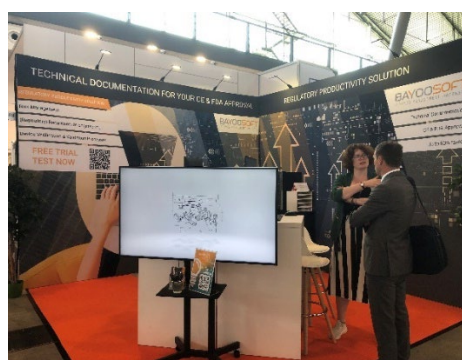
開発・製造関連のガイドツアー：  
医療技術の開発、コンサルティング、生産に  
取り組む大手 seleon 社。



開発・製造関連のガイドツアー：  
レーザー微細加工市場において世界的に有名  
な LLT 社。



デジタル化のガイドツアー：  
病院や介護用ベッド、オフィス家具用の電動  
リニアアクチュエーターの世界的製造メカ  
ーLINAK 社。



デジタル化のガイドツアー：  
ITセキュリティと医療ソリューションの分野  
で幅広いサービスを提供する BAYOOSOFT 社。

## スタートアップ コンテスト

欧州イノベーション技術機構が主催するイノベーションコンテストでは、世界初の低侵襲血管インプラント「A3-Shield」を開発中の Angiolutions GmbH が1位を獲得しました。同社は2020年に設立された企業で、ドイツのハノーファーとエアランゲンに拠点を置いています。腹部大動脈瘤は適切な治療がなければ死に至ることが多い重篤な血管疾患ですが、同社では初期段階で処置をし、病気の進行を効果的に阻止する血管インプラント（人工血管）を開発中です。A3-Shieldにより病気の進行を阻止できれば、後期段階での危険性の高い外科手術を回避できる可能性が高まるため、患者と医療の双方に大きなメリットをもたらしてくれます。

次回の MedtecLIVE ですが、2025年にニュルンベルクで開催予定であった MedtecLIVE が中止となったため、シュトゥットガルトで2026年5月5日～7日に開催されます。なお、ニュルンベルクの MedtecLIVE と同時開催されていたコンGRESS MedtecSUMMIT は開催日程や場所が変更となり、2025年2月18日～19日の2日間、ニュルンベルクの Meistersingerhalle で開催されます。

## 日本からの出展企業



公益財団法人さいたま市産業創造財団  
(SFBC)  
ホール 1-220



金子製作所  
エイチ・アイ・ティ  
株式会社 華光  
ホール 1-220 (SFBC の共同ブース)

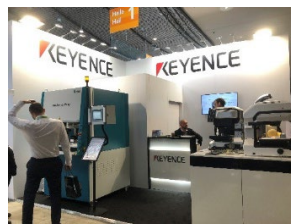
## 海外進出先から出展をした日本企業



Citizen Machinery Europe GmbH -  
Technologiezentrum Süd  
Germany  
ホール 1-921



Yamaichi Electronics Deutschland  
Germany  
ホール 1-921



KEYENCE DEUTSCHLAND  
Germany  
ホール 1-603